



外ヶ浜町と言って思い浮かぶもの…  
「龍飛崎」「太宰治」「義経伝説」  
海に面した町ならではの特産品  
「津軽海峡本まぐろ」と高級出汁として  
重宝される平館の「焼き干し」は絶品です。



- 青森
- 油川
- 津軽宮田
- 奥内
- 左堰
- 後潟
- 中沢
- 蓬田
- 郷沢
- 瀬辺地
- 蟹田
- 中小国
- 大平
- 津軽二股
- 大川平
- 今別
- 津軽浜名
- 三厩

## 1 龍飛岬観光案内所「龍飛館」

- 東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍飛59-12
- 0174-31-8025
- 開館時間: 9:00-16:30(最終入館は16:00)
- 休館日: 開館期間(4月25日-11月30日)は無休

元は太宰治が小説「津軽」執筆のためN君と共に訪れた「奥谷旅館」として営業していました。太宰の他、棟方志功も宿泊したことで知られています。太宰や志功ゆかりの品の他、龍飛岬の魅力を伝える写真や絵画が展示されています。



- 入館料: 無料
- アクセス: JR三厩駅より町営バス約25分(龍飛岬郵便局下車)徒歩約1分

## 2 龍飛崎灯台

- 東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍飛
- 0174-31-1228(外ヶ浜町商工観光課)

龍飛は年中風が強く厳しい環境ながら晴れた日には北海道も望め、日本の灯台50選にも選ばれた诗情あふれる灯台です。昭和7年に完成し、強い風にさらされる土地柄ながら現在も船舶の道標として活躍しています。



- アクセス: JR三厩駅よりバス約40分(龍飛崎灯台下車)すぐ

## 3 階段国道

- 外ヶ浜町三厩龍飛
- 0174-31-1228(外ヶ浜町産業観光課)

岬の下から灯台まで総延長388.2メートル、362段という、日本で唯一の階段でできた国道です。車では通れませんが、階段を歩きながら海を眺めるのは実に気持ち良く、記念撮影をせずにはいられません。全段昇り降りするには体力が必要なので準備運動をしっかりしてから挑みましょう!



- アクセス: JR三厩駅よりバス約40分(龍飛崎灯台下車)



## 4 青函トンネル記念館

- 東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍飛99 ■ 0174-38-2301
- 開館時間: 8:40-17:00(4月25日-11月10日)

青函トンネルが完成するまでの過程等、様々なことを知ることができます。「青函トンネル竜飛斜坑線」というケーブルカーに乗って地下へ!体験坑道へも行くことができます。工事がいかに大変だったか、どんな困難があったのか。青函トンネルについて学んでみませんか?



- 入館料: 大人: 400円 小人(小学生): 200円 体験坑道乗車券: 大人: 1,000円 小人(小学生): 500円
- アクセス: JR三厩駅より町営バス約40分(青函トンネル記念館前下車)すぐ

## 5 ホテル竜飛

- 東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍飛54-274
- 0174-38-2011

津軽海峡が眼下に広がり、龍飛の風の強さも感じ取ることが出来る「これぞ龍飛崎!」と思えるお宿です。海側のお部屋からの眺めは最高!温泉からも津軽海峡が一望でき、露天風呂(強風時には窓を閉めます)では龍飛の風を感じながら体を温めることができます。もちろんお料理は海の幸がたっぷり!



- アクセス: JR三厩駅より町営バス約30分

## 6 義経寺

- 東津軽郡外ヶ浜町三厩家ノ上76 ■ 0174-37-2045
- 開門時間: 9:00-16:00

「義経寺」は義経が訪れた場所だと言われています。辿り着くには長い階段を上らないといけません。(あじさいロードから車で行くことも可能)ただし、長い階段を昇った後には最高の景色が待っています。小説「津軽」の中で太宰たちは弁慶の足跡について話しています。弁慶の足跡、探してみませんか…?



- アクセス: JR三厩駅よりバス約7分(義経寺下車)徒歩約10分

## 7 厩石

- 東津軽郡外ヶ浜町三厩中浜 ■ 0174-31-1228(外ヶ浜町産業観光課)



- アクセス: JR三厩駅よりバス約7分(義経寺下車)徒歩約10分

義経が蝦夷に渡る為この地を訪れた時、強風で足止めになってしまい、巨岩の上に守り本尊である観音像を安置させ三日三晩念じました。すると、白髪交じりの仙人が現れ3頭の龍馬を与えられ無事に蝦夷まで辿りつくことが出来たとされています。その3頭の馬が繋がれていたのが「厩石」です。

## おすすめ品紹介

### 焼き干し

- お問い合わせ: 株式会社外ヶ浜物産
- 東津軽郡外ヶ浜町字平館野田の神28-7 ■ 0174-25-3222

### お勧め

外ヶ浜の焼き干しは作り方もこだわっています!陸奥湾で獲れた新鮮な魚たちの下処理をして、炭火で炙った後に天日干し。その後焼いて魚の旨みをギュギュッと閉じ込めています。出汁に使うのはもちろん、そのまま炙っておつまみにしてもGOOD!です。新青森駅ワラッセ、「道の駅」ゆ〜さ浅虫で購入可能!「イカかり」もお勧め。



## 8 平館不老不死温泉

- 東津軽郡外ヶ浜町平館字根岸湯ノ沢132-1 ■ 0174-25-2611
- 10:00-15:00

津軽半島で一番古い温泉宿。創始者が「この湯にひたりいつまでも健康で長生きしていただきたい」という願いをこめて名付けたもの。泉質は塩素系イオンの少ない硫酸塩泉。無色透明で40度の少しぬるめの温泉。弱アルカリ性のかけ流し!



- 入館料: 大人: 500円 ■ 小人: 250円(入浴料含む)
- 宿泊料: 8,550円~10,650円(入湯税、消費税)
- アクセス: JR蟹田駅よりバス約30分(平館支所前下車)徒歩約5分

## 9 大山ふるさと資料館

- 東津軽郡外ヶ浜町蟹田大平沢辺34-3
- 0174-22-2577 ■ 9:00-16:00
- 休館日: 月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始



旧大平小学校の建物を利用した資料館。日本全国に点在している旧石器時代のものの中でも日本が一番古いものが発掘、展示されている他、農業や漁業、林業に使用していた道具等も展示されています。展示物は触ってOK!というのが嬉しいですね。

- 入館料: 無料
- アクセス: JR大平駅より徒歩約5分 ※清掃等により臨時休館の場合あり

## 10 観瀾山公園

- 東津軽郡外ヶ浜町蟹田小国東小国山内
- 0174-31-1228(外ヶ浜町産業観光課)

太宰がN君、T君、Sさんらと花見の宴を開いた場所で太宰の文学碑があります。文学碑の岩は太宰が一番仲の良かったN君こと中村貞次郎と、この石(当時は海辺にあった)の付近で語り合ったという思い出の岩です。その頃の事を想像すると何だか胸が熱くなつてきますね。



- アクセス: JR蟹田駅より徒歩約20分
- JR蟹田駅よりタクシー約5分

## 11 ウェル蟹

- 東津軽郡外ヶ浜町字上蟹田34-1 ■ 0174-31-1112
- 7:30-18:00 ■ 定休日: 年中無休

JR津軽線蟹田駅すぐ脇にある直売所「ウェル蟹」。新鮮な海の幸の他、地域の特産品やお土産品を販売しています。米粉を使用したパンはもちもち!食堂では青森の地鶏「シャモロック」を使った「シャモロックラーメン」が食べられます。



- アクセス: JR蟹田駅より徒歩すぐ